MAXI image credit: JAXA/NASA

ノーベル物理学賞2017解説 & 特別講演会

重力波天文学の夜明け

中性子星合体

2017 15：30-17：00

10/31 [火]

大河内記念ホール

TV中継：テレビ会議システムrikenBにて配信
[仙台] テラヘルツ光研究棟1階セミナー室
[東京] AIP推進室横会議室
[横浜] 交流棟ホール
[播磨] 構造生物学研究棟セミナー室A(109室)/B(110室)
[神戸] AICS R104-2会議室

アインシュタインが 100 年前に予言した重力波。それを世界で初めて観測した米国の研究者 3 人に 2017 年のノーベル物理学賞が授与されることになりました。今年 8 月には、中性子星の合体により発生した重力波が観測され、重い元素の起源の謎に迫る大きな一歩と、話題になっています。

ノーベル賞受賞業績をやさしく解説するとともに、重力波観測が及ぼす天文学の進歩についての特別講演会を行います。研究系・事務系問わず、どなたでもご参加下さい。

15：30-16：00
長瀧 重博
長瀧天体ビッグバン研究室 主任研究員

16：00-16：30
井上 進
長瀧天体ビッグバン研究室 研究員

16：30-17：00
玉川 徹
仁科加速器研究センター 主任研究員

[お問い合わせ] 広報室報道担当：中村　内線：91-2732　E-mail：ex-press@riken.jp
[主催] 数理創造プログラム、仁科加速器科学研究センター、グローバル研究クラスタ宇宙観測実験連携研究グループ、理研宇宙連

Image credit: NSF / LIGO / Sonoma State University / A. Simonnet.